JFAEL

一般財団法人 会計教育研修機構



これからの経営者に求められる資質、経営のあるべき姿とは？

役員・エグゼクティブ向け
セミナーシリーズ

新しい コーポレート・ガバナンスと これからの企業経営

企業を取り巻く課題がわかる厳選講座 ＜全6回＞



現代企業を取り巻く環境は、地政学、サプライチェーン、国内外の規制、テクノロジーの進化、人口問題等の観点において、かつてない複雑さに満ちています。また、東証による「資本コストや株価を意識した経営」の要請、サステナビリティ情報開示の法定化など、資本市場からは具体的な課題が提示されています。
本連続セミナーでは、第一線で活躍する専門家陣が、コーポレート・ガバナンスの観点からこれらの課題に正面から切り込みます。

開催概要

▼開催期間　2025年1月31日（金）〈第1回〉～2025年3月25日（火）〈第6回〉
▼申込期間　ハイブリッド（会場参加・ライブ配信）：各回開催日の3営業日前まで
　　アーカイブ配信：2024年4月30日（水）
▼会　　場　東京金融ビレッジ（「大手町」駅地下連絡口にて直結）
▼受講料　JFAEL会員：無料（口数超過は1人あたり5,000円）　非会員：15,000円



お申込み、詳細はウェブにてご案内しております。
https://jfael.or.jp/practical/seminar/executive_cg_2024

【お問合せ】　会計教育研修機構　役員・会計実務家研修グループ
東京都千代田区大手町1-9-7　大手町フィナンシャルシティサウスタワー5階
TEL／03-3510-7863　EMAIL／seminar@jfael.or.jp

セミナー概要

第1回　これからの経営者とコーポレート・ガバナンス

1月31日（金）開催

アーカイブ配信：2月6日(木)～7月31日(木)

【講師】　冨山　和彦 氏　（㈱IGPIグループ会長）

資本コストと株価、持続的な企業価値向上の実現、投資家との対話など、現代の経営者が直面する課題とその本質について解説します。また付加価値労働生産性の向上が必須となる中で、それを実現するための経営のリアル、コーポレート・ガバナンスが果たす役割、これからの経営者に求められる資質、経営のあるべき姿について考えます。



第2回　コーポレート・ガバナンスと経営者指名

2月10日（月）開催

アーカイブ配信：2月17日(月)～7月31日(木)

【講師】　佃　秀明 氏　（㈱ボードアドバイザーズ 代表取締役社長）

取締役会実効性評価、社長後継者計画、経営幹部の評価・育成（コーチング）などの第一人者である講師が、コーポレート・ガバナンスにおける経営者指名の意義を概観した上で、大手上場企業の運用実態を踏まえた経営者指名の現状と課題およびベストプラクティスについて、実践的な観点から解説します。



第3回　「同意なき買収」とアクティビスト対応の実務

2月12日（水）開催

アーカイブ配信：2月19日(水)～7月31日(木)

【講師】　太田　洋 氏　（西村あさひ法律事務所・外国法共同事業　パートナー弁護士・ニューヨーク州弁護士）

2024年6月総会シーズンにおいて、アクティビスト等から株主提案を受けた上場会社の数は、2023年に引き続き過去最高を記録し、また「同意なき買収（TOB）」提案の事例も相次いでいます。これらの動きを踏まえて、我が国における最新の「同意なき買収」提案及びアクティビストへの対応実務とその将来を概観します。



第4回　監査役の視点から見るコーポレート・ガバナンス

2月20日（木）開催

アーカイブ配信：2月27日(木)～7月31日(木)

【講師】　塩谷　公朗 氏　（日本監査役協会会長、三井物産株式会社 常勤監査役）

監査役等を巡る環境は、2度の会社法大改正、コーポレートガバナンス・コードやスチュワードシップコードの制定・改正、会計監査の信頼性確保の取組み、金商法改正等を経てこの10年で大きく変化しました。本講座をつうじ、改めて監査役等の役割について様々な経営課題に照らして、共に考え、理解を深める機会となれば幸いです。



第5回　法の視点から見るコーポレート・ガバナンス

2月26日（水）開催

アーカイブ配信：3月4日(火)～7月31日(木)

【講師】　山口　利昭 氏　（山口利昭法律事務所 代表弁護士、日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク理事）

近時、企業不祥事や事業再編時における役員の行動の適否を評価して、リスクマネジメントの機能不全には経営責任追及だけでなく法的責任追及に至るケースも増えています。本講座では、役員の有事対応に注目して、コーポレートガバナンスの無機能化が役員の責任判断にどのような影響をもたらすのか、解説します。



追加開催決定！

第6回　健全な企業経営によるガバナンスの実践 ―経営トップに不可欠なインテグリティ

3月25日（火）開催

アーカイブ配信：3月28日(金)～7月31日(木)

【講師】　八田　進二 氏　（青山学院大学名誉教授、大原大学院大学会計研究科教授）

日本のガバナンス議論は、自主的なコードに基づく「ソフトロー」が中心であり、「守りのガバナンス」は本質ではなく、組織の使命を効果的・効率的に達成するための「攻めのガバンス」こそが重要です。本講座では、「攻めのガバナンス」がどのくらい浸透しているかを含め、識者との対談を通じて得た知見を合わせ、日本のガバナンス課題について考察します。



一般財団法人
JFAEL 会計教育研修機構
Japan Foundation for Accounting Education& Learning